

平成 20 年度後期・岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程入学試験問題

講 座	法政理論、比較国際法政、 公共法政、司法政策、 地域公共政策コース
専門科目	労働法

問 1、つぎのうち、1 問を選んで答えなさい。(配点 50%)

1, 日本的雇用慣行の特色、およびそれが労働法の解釈に及ぼす影響を述べなさい。

2, 労働契約における労働者の職務専念義務の内容を説明しなさい。

問 2、つぎのうち、1 問を選んで答えなさい。(50%)

3, 公務員のストライキ権が禁止されていることが憲法 28 条に照らして合憲か否かにつき、判例の見解を紹介し、それに対する通説の批判を紹介しなさい。

4, 不当労働行為の不利益取扱に関する JR 事件の事案、労働委員会の救済命令および判決を説明し、これに関する学説の議論動向を紹介しなさい。